



# 藍住町 第95号 平成30年11月25日 議会だより

9 是例会

平成29年度一般会計・特別会計決算認定	.....P. 2～3
常任委員会 ～主な質疑～	.....P. 4～5
一般質問 ～町政のことが聞きたい～	.....P. 7～12
わたしの一言・議会のうそき	.....P. 14

総合防災訓練で心肺蘇生の訓練を受ける  
板野東部少年少女消防クラブの隊員

# 認定

## 9月定例会

9月議会定例会が9月4日から21日までの18日間の会期で開会され、下記の議案について審議しました。

一般質問では6人の議員が登壇し、町政について質問しました。

### 実質収支額 3億4,712万円の黒字決算

歳入総額	116億3,946万円
歳出総額	111億3,715万円
歳入歳出差引額	5億231万円
継続費通次繰越・繰越明許費繰越額	1億5,519万円
実質収支額	3億4,712万円
財政調整基金繰入額	3,470万円
平成30年度への繰越額	3億1,242万円

歳入歳出差引額から、継続費通次繰越・繰越明許費繰越額（30年度の特定事業への繰越額）を差し引いた実質収支額は3億4,712万円の黒字となりました。

実質収支額の10%である3,470万円を財政調整基金（町の貯金）へ積立、残り3億1,242万円を30年度へ繰越しました。

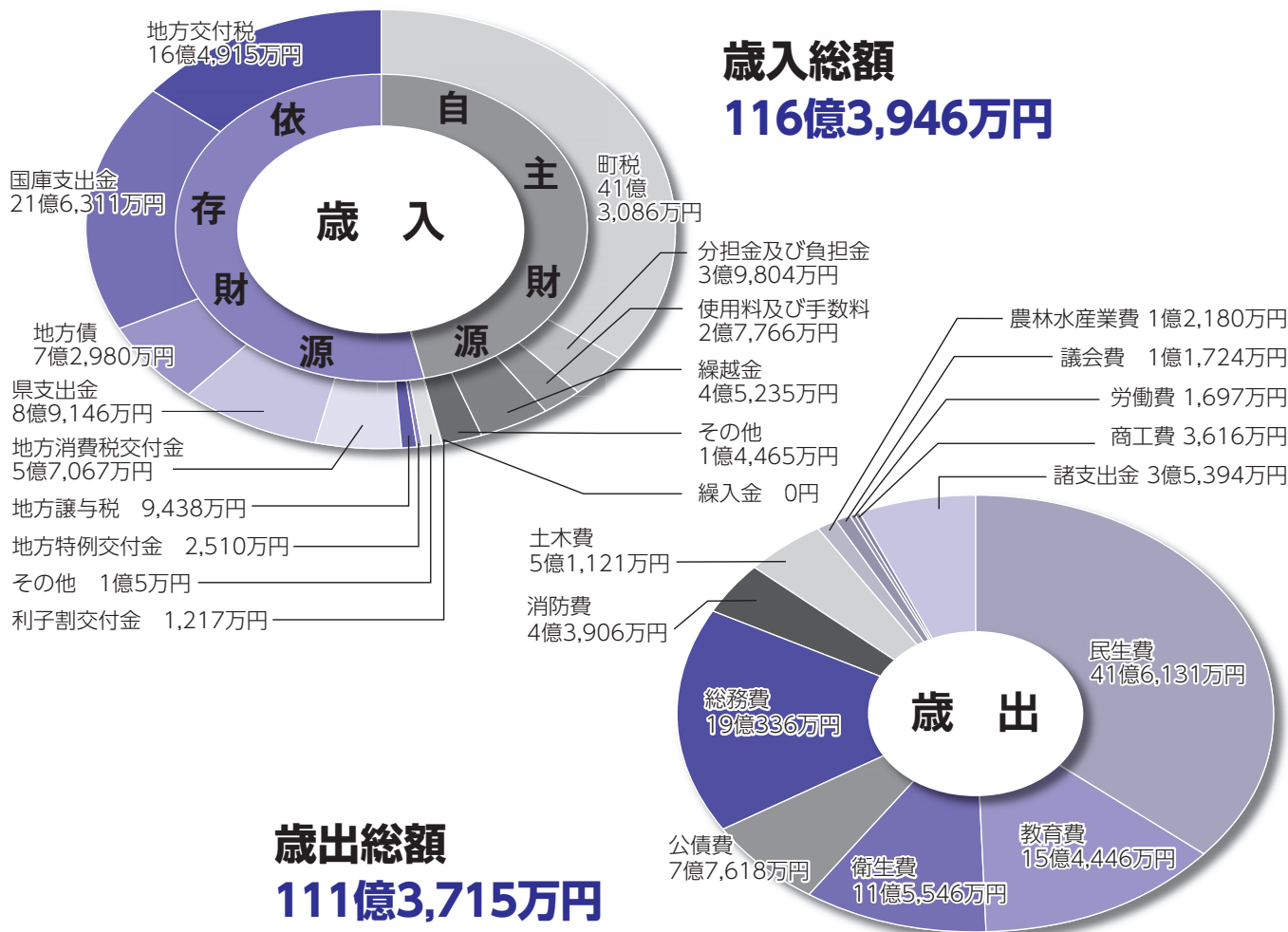
### ★平成29年度決算の状況★

区 分	歳 入 額	歳 出 額	継続費通次繰越・繰越明許費	実質収支額	
一 般 会 計	116億3,946万円	111億3,715万円	1億5,519万円	3億4,712万円	
特 別 会 計	国民健康保険事業	40億2,453万円	38億9,055万円	0円	1億3,398万円
	介護保険事業	24億9,693万円	24億8,066万円	0円	1,627万円
	介護サービス事業	646万円	646万円	0円	0円
	後期高齢者医療事業	3億4,390万円	3億3,414万円	0円	976万円
	下水道事業	4億1,524万円	4億177万円	0円	1,347万円

区 分	収入総額	支出総額	収益的収支純利益(消費税調整後)および資本的収支不足額	
水道事業	収益的収支	5億3,453万円	4億3,588万円	8,411万円
	資本的収支	915万円	2億4,103万円	△2億3,188万円

※水道事業の資本的収支不足額については、内部留保資金等で全額補填しました

# 平成29年度 一般会計・特別会計 決算



## ★健全化判断比率★

指 標	平成29年度	早期健全化基準※1	備 考
① 実質赤字比率 ※2	－%	14.12%	実質黒字額 3億4,712万円
② 連結実質赤字比率 ※3	－%	19.12%	連結実質黒字額 18億7,663万円
③ 実質公債費比率 ※4	4.4%	25.00%	
④ 将来負担比率 ※5	－%	350.00%	

※1 早期健全化基準を一つでも超えると「財政健全化計画」を定めなければならない  
 ※2 一般会計に生じている赤字の大きさを標準財政規模に対する割合で表したもの  
 ※3 水道など公営企業を含む全会計に生じている赤字の大きさを標準財政規模に対する割合で表したもの  
 ※4 借入金(町債)の返済額(公債費)の大きさを標準財政規模に対する割合で表したもの  
 ※5 借入金(町債)などの現在抱えている負債の大きさを標準財政規模に対する割合で表したもの

# 常任委員会 主な質疑

9月定例会の議案については、その審査を各常任委員会に付託しました。各委員会において審査した結果、それぞれ全会一致で原案可決され、最終日に各委員長から審査結果の報告がありました。主な質疑・意見については次のとおりです。

## 建設産業常任委員会

委員長 安藝 広志

平成29年度  
一般会計決算

〔農業振興事業〕

**問** 廃ビニール処理事業補助金が年々減額されているが、要因は何か。

**答** 町外に引き取ってもらう所があるようであるが、町での処理量が減っているため、補助金額も減少している。

平成29年度  
水道事業決算

〔水道事業〕

**問** 石綿管の布設替工事はまだ残っているのか。

**答** 去年度、計画の見直しを行い、今までのペースで更新をしていく予定としているが、かなりの量が残っているため、あと7年ぐらいは掛かる。

工事の際は、断水の影響

範囲が少なくなるような工夫をしながら、計画を進めたい。

平成29年度  
下水道事業決算

〔下水道事業〕

**問** 接続率は。

**答** 供用開始人口は3701名、そのうち接続している方が1731名、接続率は46・77%。

**問** 大きな病院等には接続しているのか。

**答** 供用開始時に何度も病院を訪問しお願いの確認が困難であり、接続工事にも多額の費用が掛かるなどの理由で断られた。接続してもらえないよう、再度、お願いに行きたい。

## 厚生常任委員会

委員長 徳元 敏行

平成29年度  
一般会計決算

〔ここのとり応援事業〕

**問** 不妊治療の助成額は、1組に幾らと決まっているのか、治療によって変わるのか。

**答** 女性だけで行う場合は10万円、男性、女性両方が行う場合は15万円を上限として助成をしている。

平成29年度  
国民健康保険事業会計決算

〔不能欠損額・収入未済額〕

**問** 納めていない人の所に足を運んでいるのか。

**答** 個別徴収はしていないが、所得の状況が分からない方については、毎年、時期を決めて訪問をしている。

**問** 収入未済額等の徴収方法は。

**答** 催告して納付を促したり、最後は、財産があつて納める意欲のないような方については、差押えの処分を実施する方法を取っている。

平成30年度  
国民健康保険事業補正予算

〔国民健康保険税〕

**問** 今年度から給付費等は、全部県が支払う制度に変わり、町は県から指定された納付金を納めることになったが、国民健康保険税が上がるのか。

**答** 今年始まったばかりで、不確定のため分からない。

**問** 国民健康保険税が上がるための町の取組は。

**答** 毎年、ジェネリック医薬品の推進や、特定健診の受診率を上げていくような努力は行っているが、今後も引き続き努力をしたい。

〔子どもはぐくみ医療費助成事業〕

**問** 10月改正後の対象者は。

**答** 9月現在で15歳から18歳までの対象者は1106名。

**問** 18歳で切ること、高校卒業までとするのか。

**答** 18歳の年齢に到達した年度末までを対象と考えている。



# 総務文教常任委員会

委員長 鳥海 典昭

平成29年度

一般会計決算

〔町税不能欠損額〕

**問** 町民税と比べて固定資産税の不能欠損額が多い理由は。

**答** 町民税の場合は、事業者等から特別徴収により納付していただいているが、固定資産税は普通徴収という形での納付になるため、固定資産税の収入未済額が増加し、不能欠損額が多くなっている。

**問** 固定資産税の差押えはできるのか。

**答** 固定資産税の差押えはできるが、抵当権が付いていることがあるため難しい。

〔小学校空調設備工事〕

**問** 東小学校のランチルームが暑いとの意見があるが、どうにかならないのか。

**答** 現場にどのような不都合があるのか調査する。

平成30年度

一般会計補正予算

〔進化する「とくしまゼロ作戦」緊急対策事業〕

**問** どのような事業なのか。

**答** 避難施設の充実化を図る事業で、今回、南小学校運動場のトイレの改修工事を実施する。

〔藍染普及推進事業〕

**問** 藍作付予定地整備工事があがるが、連作をするのか。

**答** 来年から藍作の試作を検討しており、周辺道路の整備を考えている。上板町に毎年同じ土地で藍を作られている方がおいでになるので、肥料等の対策を講じれば連作も可能と考えている。

〔第2勝瑞放課後児童クラブ新築工事〕

**問** どのぐらいの規模でいつから行うのか。

**答** 60名程度の定員規模で、年内の完成に向けて進めている。

〔藍住町税条例一部改正〕

**問** 日本赤十字社が所有する軽自動車について、非課税とする条例改正をするが、町内に対象車種はあるのか。

**答** 現在のところは無いが、非課税に関する取扱いを県と同一とするための改正である。



第2勝瑞放課後児童クラブ新築工事の状況

## 定例会案内

**本会議を傍聴しませんか**

次の定例会は12月です。

(定例会日程についてはホームページに掲載しています。そちらをごらんください。)

次号は2月に発行します。

詳しくは議会事務局まで

お問い合わせ ● 議会事務局 637-3127

編集委員会では、町民の声の投稿を募集しています。議会や町政に関する御意見をお寄せください。

### 投稿規定

- ①住所・氏名・電話番号を明記。
- ②掲載時に匿名を希望する方は申し出てください。
- ③字数は500字以内。
- ④投稿者の多い場合には、掲載月を調整する場合があります。

**陳**

**情**

1件の陳情があり、議員に配布しました。

臓器移植の環境整備を求める意見書の採択を求める陳情書

陳情者

移植ツーリズムを考える会  
理事 井田 敏美

# 平成30年度一般会計補正予算

歳入歳出  
それぞれ

3億8,500万円増額

予算  
総額

105億3,500万円

～主な補正の内容（1万円未満四捨五入）～

## 総務費

◆(仮称)藍住町文化ホール・公共施設複合化事業費  
(緑地広場・駐車場整備工事等) 2億1,100万円

## 民生費

◆児童館総務費 1,828万円  
(住吉児童館駐車場整備工事)

## 土木費

◆防災総合推進事業費  
(ブロック塀倒壊防止補助金) 300万円

## 教育費

◆中学校総務費 1,291万円  
(東中学校多目的ホール屋上防水工事・東中学校  
体育館床改修工事等)

## 平成30年度特別会計(国民健康保険事業)補正予算

補正前の額	補正額	補正後の額
34億8,300万円	4,520万円	35億2,820万円

### ～町長提案～

- 平成29年度藍住町一般会計歳入歳出決算の認定 …………… 原案可決
- 平成29年度藍住町特別会計(国民健康保険事業)歳入歳出決算の認定 …………… 原案可決
- 平成29年度藍住町特別会計(介護保険事業)歳入歳出決算の認定 …………… 原案可決
- 平成29年度藍住町特別会計(介護サービス事業)歳入歳出決算の認定 …………… 原案可決
- 平成29年度藍住町特別会計(後期高齢者医療事業)歳入歳出決算の認定 …………… 原案可決
- 平成29年度藍住町特別会計(水道事業)利益の処分及び歳入歳出決算の認定 …………… 原案可決
- 平成29年度藍住町特別会計(下水道事業)歳入歳出決算の認定 …………… 原案可決
- 平成30年度藍住町一般会計補正予算 …………… 原案可決
- 平成30年度藍住町特別会計(国民健康保険事業)補正予算 …………… 原案可決
- 藍住町税条例の一部改正 …………… 原案可決
- 藍住町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正 …………… 原案可決
- 藍住町子どもはぐくみ医療費助成条例の一部改正 …………… 原案可決
- 藍住町教育委員会委員任命の同意 …………… 永濱浩幸氏
- 固定資産評価審査委員会委員選任の同意 …………… 安宅恒夫氏

### ～議員提案～

- 藍(愛)を身につけて東京2020オリンピック・パラリンピックを応援する特別委員会設置に関する決議 …………… 原案可決

### ～報告～

- 平成29年度財政健全化判断比率の報告
- 平成29年度水道事業会計資金不足比率の報告
- 平成29年度下水道事業会計資金不足比率の報告

## 学校図書館の整備・拡充

子供たちの読む・調べる習慣が確立できるよう取り組む



西岡 恵子 議員  
(厚生常任委員会)



**答** 小学校全体の図書数は約8万2千冊、中学校全体では約2万3千冊。購入と廃棄を定期的に行い、常に時代にあった図書館になるよう努める。

**問** 子供時代の読書は、その後の人生に大きな影響を与え、様々な本との出会いは子供の心を育て、子供をより大きくすると言われています。そのため、読書環境を整備する必要があります。学校図書館の拡充・管理、更には子供の読書活動・学習活動への推進が重要と考えます。学校図書館の現状と今後の取組を尋ねます。

また、2名の地域おこし協力隊を採用し、今年度は、藍作り・藍建て・藍染めの伝統的技術・技法を習得するための学びの期間と位置づけ、上板の阿波藍製造所や町内の藍染め工房などの協力をいただきながら研修に取り組んでいる。

**答** 約80名のモデルが衣装作りやウオーキングレッスン等を行い、創意工夫を凝らしたパフォーマンスを披露する予定で、当日は人気投票の実施など、趣向を凝らした企画を用意し、これまで以上に盛り上げたいと考えている。

**問** 3回目となる「インディゴコレクション2018」ファッションショーの進捗状況と、藍作の実現、文化伝承の人材育成への取組について尋ねます。



インディゴコレクション2018の出演者

**問** 藍染めが注目されている今、ジャパンブルーの発信地藍住町として、さらにPRが必要と考えます。外国人向けとして、ホームページで藍に関する記述の英語版や、藍の館の展示物への英語表記について尋ねます。

**答** 現在、韓国語・中国語・英語のパンフレットはあるが、展示物にはないため、今後、検討する。

藍染めの普及と  
藍の文化伝承への取組  
藍を取り入れたまちづくりを推進

### 児童館の図書冊数

勝瑞児童館	500冊
住吉児童館	600冊
奥野児童館	650冊
富吉児童館	750冊
西部児童館	1,420冊
徳命児童館	640冊
東中富児童館	1,000冊
江戸口児童館	1,500冊

## 児童館の環境整備状況

遊戯室にエアコンの設置はしていない

**問** 本町の児童館は、子育て支援の場として、児童の豊かな情操と健全な心身の育成を目的に、昭和50年度から建設が始まり現在8か所存在しています。近年は、放課後児童クラブも併設され、ますます重要な施設となっております。遊戯室へのエアコンの設置、遊具の点検整備・適切な設置、図書の整備について尋ねます。

**答** 遊戯室は冷房効率非常に悪いので、全館ともエアコンの設置はしていない。  
また、遊具の点検時に老朽等により危険な遊具については、適宜補修をしているが、修理ができない遊具については、児童が利用しないような対策を講じている。図書の整備は別表参照。

# 空き家対策計画の現状と取組は

空き家等対策協議会で基本計画を審議予定



林 茂 議員  
(総務文教常任委員会)

**問** 町内の空き家状況と基本計画の策定、策定委員会の現状は。

**答** 空き家433軒で、空き家率は3・21%。構成委員が決定し、10月中旬に、協議会を開催。基本計画を審議する予定。

**問** 空き家を取壊し更地になった場合、固定資産税が高くなるので減免制度を作ること。

**答** 他市町の状況等を見ながら検討したい。

**問** 老朽化し危険な空き家等の取壊しに対する補助制度を作ること。

**答** 平成25年度より老朽危険空き家等除却支援の補助事業がある。

## 災害に強いまちづくりは町政の役割

避難行動要支援者・個別行動計画の策定を進めている

**問** 台風21号による関西空港の冠水、北海道で震度7の地震など、日本は地震が起きやすく、豪雨の頻発。あらゆる事態を想定し備えを強めることが必要。

**答** 災害避難場所である小中学校体育館のトイレの洋式化は。

**問** 男女1ブースが洋式化できている。

**答** 勝瑞城館跡は、一時避難場所としているが、整備計画は。

**問** 国指定史跡のため、仮設建築物の基礎や、くい等も施工不能であるため、現状のまま、指定緊急避難場所として継続する。

**答** 国指定史跡のため、仮設建築物の基礎や、くい等も施工不能であるため、現状のまま、指定緊急避難場所として継続する。



平成26年の台風で冠水した千間堀の状況

**問** 高齢者や障がい者等の災害対策は。

**答** 避難行動要支援者名簿を策定し、本人からの同意を得て避難支援者等関係者に情報提供している。

**問** 千間堀排水路改修計画、その後の状況は。

**答** 現在、阻害要因の解消を図るため、費用対効果を含め内容を精査している。

## 障がい者雇用と就労支援の充実を

障がい者の自立と社会参加を促進する施策を展開していく

**問** 障がい者が地域で安心して暮らす社会を作るためには、障がい者が経済的に自立できるように、就労や雇用の確保が重要である。

**答** 障害者就労施設等からの物品等の調達実績と受注拡大は。

**問** 平成29年度1032万874円。役場内各部署に周知を図る。

**答** 障害福祉サービス事業所等の就労状況は。

**問** 平成29年度就労支援A型23名、就労支援B型61名。

**答** 障害者就労施設等の民間企業からの受注拡大状況は。

**問** 民間企業に直接働き掛けを行うことは困難であるが、町から物品調達することで、信頼性が高

まることにつながると考えている。

**問** 就労支援のネットワークづくりや農業分野の農福連携に取り組むこと。

**答** 県の取組状況を確認しながら検討する。

**問** 町と町教育委員会の雇用人数と雇用率は。

**答** 町5人、6・16%、教育委員会1人、2・56%。



喫茶ステップでの接客の様子(庁舎6階)





西川 良夫 議員  
(総務文教常任委員会)

## 地方創生の取組について

### 町の保育所の整備をしていく

**問** 子連れ出勤が可能な企業が増加しており、子育て中の保護者から期待されている。交付金などを活用して企業との協同で進めてはどうか。

**答** 町としてどういうことができるのか考えていきたい。

また、学校では各種文書で家庭教育への働き掛けや啓発を行っており、PTA組織の中で研修の機会を提供するなどの取組をしており、学校の中でお子さんの問題や心配事が生じた場合

には、担任を始め教頭、校長が、家庭に向いて相談することもある。

現在、教育委員会内に相談をメインにした体制づくりを検討している。

### 問

自治会活動支援事業について、自治会加入促進に向けて、災害や防犯などの課題を地域で共有することにより日常の安心につながるなど、自治会活動のメリットや設立手順など公報等で紹介し推進を図るべきだ。

### 答

町広報、ホームページ、エーアイテレビなどを利用し、自治会の必要性を訴え、自治会への加入や結成についての周知を図る。

## 藍住町水道事業経営戦略について

優先順位を付け計画的に実施

**問** 計画期間の今後10年間の推移では、会計上、黒字経営が続き安定した供給が確保されることになっている。一方、近い将来、人口減少に伴う給水人口の減少で水道事業が厳しい経営状況に陥ることが予想されている。効率的な投資計画により安定化の継続を図るべきだ。

また、政府が進める水道事業の運営権の民営化は、海外の多くの地域で失敗が相次いでいる。民間委託し

た途端に水道料金の急上昇と水質悪化が露呈し、再び公営に戻すという事態になっている。命に関わる水道事業は絶対に民間委託はしてはならないと思うが見解を伺いたい。

### 答

耐用年数を経過した配水管の更新や耐震化率の向上は、重要な課題であると認識しているが、全てを更新するためには、莫大な費用と長い年月が必要となるため、優先順位を

付け、計画的に実施することが重要と考えている。当面は、防災拠点への配水ルート確保や石綿管の布設替えを優先して実施する予定にしている。

また、安全・安心な水を安定的に供給しなければならぬという公共性の面からも、現在の藍住町の事業運営状況、将来の見通しにおいても、民営化の検討はする必要はない。



配水管布設替工事(耐震化工事)の様子  
(町道矢上直道線)

## 避難所指定、防災計画の内容は 町内の小中学校及び町民体育館を指定



徳元 敏行 議員  
(厚生常任委員会)

**問** 避難所指定時の検討項目及び、指定場所の状況、現地確認を行ったのか。

**答** 避難所の指定は、「想定される災害の影響が比較的少ない、被災者等を滞在させるために必要かつ適切な規模の建築物等」といった条件を満たす必要がある。

過去の水害等のデータを鑑みて、想定される災害の影響が比較的少ない町施設の体育館を指定している。

**問** 災害発生時、避難所への人員配置、役割分担の計画はできているのか。

また、発生後、各避難所への人員配置に要する時間予測は。

**答** 本町では、平成28年に国土交通省と協同で、災害時に防災関係機関が連携していつ、誰が、何をやるかに着目し、防災行動等の計画を策定しており、水害時は、この計画を基に行動している。

また、今年3月に改定した本町の地域防災計画と避難情報等の発令基準が一致するよう、現在、計画の更新作業を進めており、これに併せて職員の配置体制も策定をしている。

**問** 現在の避難所指定、運営計画と問題点。改善事項はあるのか。その対策はできているのか。

**答** 昨年から町民一斉避難訓練をしており、昨年と今年は、地震災害を想定した訓練を実施。水害を想定した避難訓練、外国人や要配慮者施設との連携した訓練については、実践ができていないため、今後、訓練を考える上での課題である。

**問** 全町一斉避難訓練時に、アンケート調査をしているが、その内容分析、避難訓練の反省点などの検討はしたのか。

**答** アンケートの集計はしている。



10月14日 総合防災訓練を実施：町民体育館

## 前川の土だまり

知事との意見交換会で要望



安藝 広志 議員  
(建設産業常任委員会)



前川の現在の様子

**問** 局地的な豪雨に見舞われれば洪水や浸水といった被害が出るのが容易に想像できます。以前より問題となつている前川の土だまりですが、ごみと土が長い区間に堆積しており、流下を阻害しています。県に要望はしているものの、なかなか話が進展しないのですが、何か手の打ちようはないのでしょうか。

**答** 従前より県に対し要望しているが、一部だけの実施にとどまっている。本年8月に知事との意見交換会で森彪議長からも要望を行ってもらつていゝる。浚渫については、今後、前進すると期待している。



## 商工業の振興

地元の業者にできるだけ多く発注できるように考えたい

**問** 様々な分野で事業が展開され、外部発注も入札や随意契約という形でたくさんあります。大手企業が受注すれば簡単ですが、掛かる費用も高くなり、下請け、孫請けで関わる中小企業の利益も減ります。事業を分割したり、細分化することでより多くの町内企業に受注してもらえませんが、受注される企業も一部に偏らないようにする必要があります。

町内企業の把握、発掘に努めることで更なる藍住町の発展につながると思いますが。

**答** 工事ごとに工種や設計金額により発注しており、工事の分割については、工事費の増加、工期の長期化、工程の調整など、ほとんどの場合でデメリットを生じることが考えられる。分割が有利と考えられる場合は、その都度工事内容を把握しながら地元業者にできるだけ多く発注できるようにしたい。



## 町施設の老朽化

早急に今後の方針計画を決定していかなければならない

**問** 南海トラフや中央構造線などにより、甚大な被害をもたらす巨大地震が起こると予測されています。藍住町内には町営住宅、町施設など築50年を過ぎた建物、また耐震化されていない建物があります。町営住宅では築40年を過ぎていて空家政策を取っていますが、根本的な対策は講じていますか。

**答** 他市町でも老朽化した公営住宅については、空き家政策を執っており、引っ越し補助金を交付したり、他の住宅を斡旋したりということを行っているところもあり、本町も空き家政策を継続し、早急に今後の方針計画を決定していかなければならないと考えている。



小川 幸英 議員  
(厚生常任委員会)

### 通学路の安全対策や 変更対策について

藍住町通学路安全対策会議で通学路の安全について検討

**問** 大阪北部地震では登校中の小学生がブロック塀の下敷きになり死亡するという悲しい事故が発生した。通学路の点検について、学校や保護者を交えた見回り等は実施しているか。

**答** また道幅や交通量など状況は変化している。通学路を再度見直す必要があると思うがどうか。

**答** 下校時見守り巡視員により異状の発見と通報を行っている。

また、年度末には藍住町通学路安全対策会議を持ち、通学路の安全について

総合的に検討する。

**問** 町道江ノ口新居須線  
の歩道改良について、

以前の答弁では、道路併設の排水路に蓋掛けをすることで歩道の幅を2mに拡幅し、同時に、フラット構造に転換可能な区間の選定と工事に向けた設計を進めているとのことであったがどうなっているか。

**答** 現在測量設計業務が完了し、施工区間の選定作業を進めており、現状の歩道を切下げ、歩道側面のL型側溝を利用し歩道幅を2mに拡幅する予定で進めている。

### 防災対策について

事前防災行動計画を基に防災対策に努める

**問** 台風21号の避難者数や被害状況はどうだったか。

**答** 20人が避難、道路の冠水、カーブミラーの倒壊等。

**問** 南海トラフ巨大地震に備えて何を何日分  
備蓄しているか。

**答** 別表A参照。

**問** 広範囲で液状化が言われているがどのような対策をしているか。

**答** 発生時は、被害状況を十分確認していただき、安全に避難できる経路で避難していただきたい。

**問** 住宅耐震改修の現状、促進化と今後の取組は。

**答** また、過去5年間の促進事業実績は。

**答** 8月末時点で、耐震診断10件、補強計画10件、耐震改修8件、リフォーム1件、住み替え事業2件、シェルター設置1件。今後も広報活動の充実を図る。

促進事業実績は別表B参照。

別表A 現在の備蓄状況

食料の無洗米・アルファ化米	31,527食
飲料水(500ml ペットボトル)	15,264本
毛 布	4,060枚
懐中電灯	39個
乾 電 池	212個
災害用発電機	74台
L P ガス発電機	14台
投 光 器	34台
発電機用のガソリンの缶詰(1リットル缶)	373個

別表B 木造住宅耐震化促進事業実績

平成30年8月末：現在

事業名	件 数						
	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	合計
耐震診断支援事業	79	81	24	46	38	10	278
補強計画支援事業					33	10	43
住まいの安心・安全なリフォーム支援事業	9	2	2	2	1	1	17
耐震改修支援事業	0	5	7	7	10	8	37
住替え支援事業			2	4	1	2	9
耐震シェルター設置支援事業				2	0	1	3
	88	88	35	61	83	32	387
住まいの安心・安全なリフォーム支援事業・耐震改修支援事業検査	9	7	9	9	11	9	45
住替え支援事業検査			2	4	2	2	8
耐震シェルター設置支援事業検査			0	2	0	1	2
合 計	9	7	11	15	13	12	55

### 教育について

スマートフォン等の啓発は小学校入学から進める

**問** スマートフォンの普及が影響し、中高生ネット依存は93万人、5年で倍増しているとのことであるが、本町の小中学生のネット・スマートフォン対策についてはどのようにしているか。

**答** 小学校高学年・中学校では、毎年講師を招聘して、SNSの危険性の啓発や問題発生の事例紹介を行っている。

**問** いじめ不登校の現状は。

**答** 昨年度上半期のいじめの認知件数は、小学校18件、中学校65件。また、5月時点での不登校の児童は小学校5名、中学校21名。

介など、子供への直接の指導を行っている。

## 各種功労者表彰



11月3日、藍住町各種功労者表彰式が行われ、町議会議員として通算12年以上在職した者として、次の方が表彰されました。

西岡 恵子 議員

議

員

研

修

報

告

藍(愛)を身につけて  
東京2020オリンピック・  
パラリンピックを応援する  
特別委員会を発足

藍(愛)を身につけて東京2020オリンピック・  
パラリンピックを応援する特別委員会委員長  
鳥海 典昭

昨今、マスマ  
ディア等で阿波  
藍を頻繁に見聞  
さします。

藍住町では、  
本年度より藍作  
から染作り、藍  
染めまでの一貫  
生産体制に取り  
組んでいます。

また、吉野川流  
域の複数の市・  
町のネットワー

クによる藍の里・阿波を日本遺産に認定申請する状

況の中、地域活性化、地方創生を考えた時、藍の藍  
住町をアピールする絶好の機会であります。幸いに  
も東京2020オリンピック・パラリンピックの工  
ンプレムがインディゴの採用で追い風となり、国の  
一大イベントであるスポーツの祭典に便乗し、阿波  
藍の藍住町を広く知っていただくことを目的に、9  
月議会で本特別委員会を発足しました。

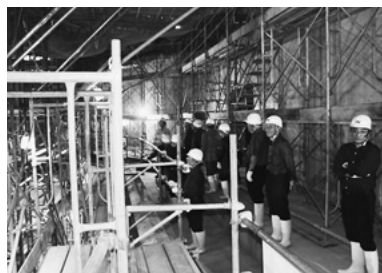
町民の皆さんのご理解、ご協力をお願いします。



(仮称)藍住町文化ホール・  
公共施設複合化事業建設工事  
の現場視察を行いました

9月21日、定例会閉会后、全議員で現場  
視察を実施。躯体工事が完了し、文化ホー  
ルとしての形が見えてきました。建物内部  
では、ホールや  
各部屋の内装、  
空調の設備配管  
などについて工  
事受注者から説  
明があり、竣工  
に向けて工事が  
進捗している状  
況が確認できま  
した。

9月21日、定例会閉会后、全議員で現場  
視察を実施。躯体工事が完了し、文化ホー  
ルとしての形が見えてきました。建物内部  
では、ホールや  
各部屋の内装、  
空調の設備配管  
などについて工  
事受注者から説  
明があり、竣工  
に向けて工事が  
進捗している状  
況が確認できま  
した。



板野郡町議会議員研修会

10月26日、  
板野郡町議会  
議員研修会が  
板野町「さく  
らホール」で  
開催され、本  
町全議員が参  
加しました。

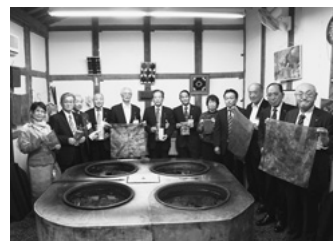


友好都市

山形県河北町議会議長・  
厚生文教常任委員会の  
委員の方が行政視察来町

11月12日、河北町から  
岡田議長を始め、厚生文  
教常任委員会委員7名が  
来町されました。

まちづくりについて意  
見交換を行い、その後、  
藍の館を見学され、藍染  
めを体験されました。



## ～高齢者の思うこと～

私は前須西旧奥村家の屋敷の前で育ち、子供の頃は広い屋敷あとで遊んだものでした。今は藍住町の資料館となり藍染めができる施設があり、染物を楽しみに全国各地より観光を兼ねて訪れる客が増え、大変なにぎわいを見ております。藍住町は宅地化が進み、人口も35,000人を超えたそうです。その中でも徳命地区は商業施設が急激に進み大変なにぎわいを見ております。



私も平成6年より福祉活動に参加し、藍住町福寿連合会会長職を6年間務めました。今現在も徳命地区にて福祉活動に頑張っております。住みよい町藍住町で、福祉の面でいろいろな検討をされていると思いますが、現実味に乏しいように思います。立派な老人憩の家がありながら、高齢者の利用が少ないように思います。徳命老人憩の家も毎月1回は、いきいきサロンがあり、健康体操とカラオケを行っておりますが、参加者が非常に少なくて困っている次第です。高齢者が集まれるように健康器具や遊具をそろえ、集会を進めていただけないものでしょうか。ご検討をお願いします。今後とも、福祉の面のご支援、ご指導をよろしくお願い申し上げます。

## 議会のうごき

### 8月

- 1日 鳴門市議会議員研修会 (鳴門市)
- 2日 議会だより編集委員会 (徳島市)
- 3日 徳島県町村議会議長会定例会 (徳島市)
- 7日 徳島県後期高齢者医療広域連合議定会例会 (徳島市)
- 8日 徳島県町村議会議員研修会 (徳島市)
- 20日 東部消防組合議会決算審査 (北島町)
- 23日 藍住町防災団総会
- 24日 議会運営委員会
- 27日 農業振興整備促進協議会
- 30日 自治振興セミナー (徳島市)
- 31日 板野郡町議会議長会定例会 (板野町)
- 4日 国保運営協議会
- 5日 西部補導センター定例監査 (板野町)
- 9日 9月議会定例会開会
- 10日 9月議会定例会
- 13日 議会全員協議会
- 14日 厚生常任委員会
- 17日 建設産業常任委員会
- 19日 総務文教常任委員会
- 21日 9月議会定例会一般質問
- 21日 議会全員協議会
- 14日 商工会納涼祭反省会
- 17日 敬老のつどい
- 19日 藍住町社会福祉協議会理事会
- 21日 9月議会定例会閉会

### 9月

### 10月

- 2日 藍住町総合文化ホール特別委員会
- 4日 藍(愛)を身につけて東京2020オリンピック・パラリンピックを応援する特別委員会 (作業部会)
- 2日 板野東部消防組合議会臨時会 (北島町)
- 4日 議会だより編集委員会
- 2日 藍(愛)を身につけて東京2020オリンピック・パラリンピックを応援する特別委員会 (作業部会)
- 26日 四国四県町村長・議長大会 (徳島市)
- 22日 健康づくり推進協議会
- 26日 藍(愛)を身につけて東京2020オリンピック・パラリンピックを応援する特別委員会 (作業部会)
- 22日 藍(愛)を身につけて東京2020オリンピック・パラリンピックを応援する特別委員会
- 26日 国民体育大会壮行会
- 22日 町内幼稚園・小学校運動会
- 26日 藍(愛)を身につけて東京2020オリンピック・パラリンピックを応援する特別委員会
- 14日 藍(愛)を身につけて東京2020オリンピック・パラリンピックを応援する特別委員会 (作業部会)
- 18日 町内防災訓練
- 14日 四国地区町村議会議長会研修会 (高知市)
- 20日 身体障害者ふれあい大会
- 25日 北島町正副議長就任挨拶来庁
- 26日 板野郡町議会議員研修会 (板野町)
- 27日 就学前児童の在り方検討委員会
- 29日 福祉・健康づくりの町フェスティバル
- 31日 空家対策協議会
- 31日 議会だより編集委員会

## 編集後記

先日、藍の館で藍染めをしてきました。3500円(税抜)で白地のストールを購入し、職員さんのアドバイスを聞いて自分の手で染めます。藍の濃淡にも味があつて素人ながらもなかなかの仕上がりのようになりました。東京で藍染製品を求めると素材や手掛けた職人さんにもよると思いますが、ストールが3万円で売られていると聞いて驚き、また藍の本場に住んでいることを実感します。身近にあつてつい忘れがちになりますが、先人が残してくれた私たちの宝です。皆さん藍を身につけましょう。

(安藝 広志)

## 議会だより編集委員会

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 矢部 幸一 |
| 副委員長 | 西岡 恵子 |
| 委員   | 安藝 広志 |
| 委員   | 徳元 敏行 |
| 委員   | 林 茂   |